

8月前線に伴う
大雨



令和元年 8月 29日
水管理・国土保全局防災課

TEC-FORCE（緊急災害対策派遣隊）の広域派遣を実施 ～九州北部の排水作業や被災状況調査を加速～

令和元年8月前線に伴う大雨により、九州北部地方を中心に、洪水による浸水被害や土砂災害等が発生したことを踏まえ、九州地方整備局から排水ポンプ車による排水作業等 TEC-FORCE を派遣しています。さらに、広域から TEC-FORCE を派遣することで、排水作業や被災調査の迅速化を図ります。

○国土交通省では、令和元年8月前線による大雨で大きな浸水被害が生じている九州北部地方に、九州地方整備局から TEC-FORCE を派遣し、排水ポンプによる排水作業や被災自治体や被災者のニーズの把握に努めているところです。

○今回、約 200 名の TEC-FORCE（緊急災害対策派遣隊）を全国の地方整備局等から派遣し、排水ポンプ車による排水作業を加速するとともに、ドローン等を活用した被災状況調査により、被災状況の全容を把握し、早期復旧を支援します。

※これまでの災害における TEC-FORCE 活動事例



ドローンによる調査（九州地方整備局）



排水作業（岡山県倉敷市真備町）

【問い合わせ先】

国土交通省	水管理・国土保全局	防災課	災害対策室
課長補佐	立松	明憲	TEL:03-5253-8111（内線 35-832）
防災企画係長	木村	潤爾	（内線 35-833）
			03-5253-8461（直通）
			FAX:03-5253-1607